



新生『関西ながしま会』発足へ最後の総会

第12回関西長島会総会の報告

第12回関西長島会総会を

10月14日、大阪千日前のレジャービル味園で開催しました。今年も社会情勢の厳しい中での開催でしたが、長島町から濱上實則議長をはじめ4人、関西あずま会から川畑会長はじめ12人の来賓を迎え、総勢150人の方々に出席していただき盛大に開催することができました。

第1部の総会では、会長のあいさつ、副幹事長の活動報告・活動予定の紹介に続き、石塚総務課長が川添町長の祝辞を代読、濱上議長議長による長島町の現状報告や将来への展望の話に皆さん熱心に聞

き入っていました。

第2部の懇親会（演芸会）は、後藤名誉会長による乾杯の音頭ではじまり、事前にノミネートされた歌や踊り、飛び入りのカラオケ大会、一緒に輪になって踊った長島音頭、鹿児島おはら節、その他たくさんの方々が盛り上がり、今回もお楽しみ抽選会を行いました。第12回目の総会を皆さんに楽しく喜んでいただく、盛会に終了できたことに感謝しています。

会場の雰囲気も最高潮に達したころ、江口信幸顧問による音頭取りで万歳三唱、金磯幹事長の閉会宣言の後、来年

6月（予定）の再会を約束して閉会しました。

この会や出席者全員にお渡しした、長島町の匂い・味の溢れるお土産や善意のこもった賞品等々、この試みに賛同、ご寄付いただきました長島町をはじめ、長島町議会議員の皆様、長島研醸様、筑前農園様、奄美旅行センター様、役員幹事一同様にはあらためてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

関西長島会も、町の合併に相応して関西あずま会と合同し、新生「関西ながしま会」として再スタートすることとなりました。来年6月ごろ

予定の第1回「関西ながしま会」は今年同様、同年・知人等をお誘い合わせのうえ多くの方々の出席をお待ちしています。

「広報ながしま」の紙面をお借りして、12年間支えてくれた会員の皆さん、応援ご協力いただいた方々、長い間本当にありがとうございました。

終わりに会員の皆さんのご健勝とご多幸を祈念しまして、お礼のことばといたします。

関西長島会々長 武元 吉盛

彼岸花 水仙は葉の時期に栄養補給を

9月月中旬から10月下旬までは、田んぼのあぜ道や町内のあちこちで彼岸花が真っ赤に彩り、町民の皆さんの心を和ませてくれたのではないのでしょうか。

11月に入ってから、緑の細長い葉がびっしりと出ています。昔の人は、彼岸花は「花

は葉を知らず、葉は花を知らず」と言われていました。彼岸花は、花が枯れないと葉は出てきません。この葉が出て

いる時期が、翌年、鮮やかな花を咲かせるために必要な養分を球根に蓄える時期になります。ですから葉は大切にしてください。植え替えをされ

る場合は、葉が枯れてからのほうが良いでしょう。

水仙は、10月下旬ごろから葉が出て、早いところでは12月中旬ごろには花が咲きはじめます。花を美しく

見るためには、葉が出はじめる前に除草しておいた方が良いでしょう。花が枯れても、球根に養分を蓄える時期がありますので、葉が枯れるまで

は刈り取らないようにすることが大事です。

「広報10月号で「彼岸花の球根を探しています」と呼びかけたところ、本町出身で関西在住の方から「彼岸

花の球根が必要なら送ります」と連絡をいただきました。葉が枯れてから送っていただくことになりました。

長島を離れ、遠い地におら

れても、ふるさと長島のことを気にかけていただきたいへん喜んでいきます。ありがとうございました。

景観づくりに関する情報がありませんでしたら役場事業推進課景観係へお知らせください。TEL 0996・86・1111 内線1266